



## 2026年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社テクニスコ 上場取引所 東  
コード番号 2962 URL <https://www.tecnisco.com/>  
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）関家 圭三  
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役経営サポート本部長 （氏名）相原 正行 TEL 03(3458)4561  
半期報告書提出予定日 2026年2月13日 配当支払開始予定日 -  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年7月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期中間期	1,854	10.7	△126	—	△98	—	△102	—
2025年6月期中間期	1,674	△29.7	△373	—	△421	—	△402	—

（注）包括利益 2026年6月期中間期 50百万円（－％） 2025年6月期中間期 △455百万円（－％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期中間期	△11.19	—
2025年6月期中間期	△43.99	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期中間期	6,154	1,681	27.3
2025年6月期	6,568	1,624	24.7

（参考）自己資本 2026年6月期中間期 1,681百万円 2025年6月期 1,624百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年6月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,200	24.9	60	—	40	—	30	3.27

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年6月期中間期	9,193,374株	2025年6月期	9,174,714株
② 期末自己株式数	2026年6月期中間期	一株	2025年6月期	一株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年6月期中間期	9,178,770株	2025年6月期中間期	9,159,986株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、2026年2月16日 (月) に、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書 .....	5
中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(重要な後発事象の注記) .....	8

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国及び世界経済は、米国の関税政策リスク、中国の景況感の低迷、ウクライナ情勢、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりを受け、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような経営環境のもと、ヒートシンク製品は、産業用レーザー機器市場向け高性能ヒートシンクにおいて、中国市場で不採算となった製品の実質的な撤退があったものの、欧米や日本の主要顧客の需要回復などによって、売上高は前年同期より増加しました。ガラス製品は、特にアジア市場において複数の顧客の需要回復が重なったことなどによって、売上高は前年同期より増加しました。

売上総利益については、前述の中国市場での不採算製品からの撤退及び欧米向けの売上総利益率が高い製品の需要変動などによって、前年同期より増加しました。

販売費及び一般管理費については、経費削減の取組みを継続しているものの、今期は従業員のモチベーションを考慮したうえで業績動向を鑑みた賞与の引当をしたため、前年同期よりやや増加しました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高1,854,115千円(前年同期比10.7%増)、営業損失126,409千円(前年同期は営業損失373,750千円)、経常損失98,570千円(前年同期は経常損失421,333千円)、親会社株主に帰属する中間純損失102,689千円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失402,952千円)となりました。

当社は、2025年9月26日に公表しました「上場維持基準への適合に関するお知らせ」のとおり、2025年6月30日時点において、スタンダード市場の上場維持基準のうち、「流通株式時価総額」が基準を下回っていましたが、適合に向けた各種施策を計画的に推進した結果、2025年12月31日時点において、全ての基準に適合いたしました。

今後も一時的な充足に留まることなく、継続的な基準維持とさらなる企業価値の向上に邁進してまいります。

なお、セグメント別の状況は、精密加工部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べて414,161千円減少し、6,154,720千円となりました。これは主に、現金及び預金が331,997千円減少、受取手形及び売掛金が124,794千円減少したことによるものであります。

##### (負債)

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて471,758千円減少し、4,472,945千円となりました。これは主に、短期借入金が500,000千円減少、長期借入金が88,737千円減少したことによるものであります。

##### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて57,597千円増加し、1,681,774千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純損失の計上により利益剰余金が102,689千円減少した一方、為替換算調整勘定が147,177千円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は2.59ポイント増加して27.32%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、減価償却費、売上債権の減少等の要因があったものの、短期借入金の純減額、長期借入金の返済による支出等により、前連結会計年度末に比べ331,997千円減少し、当中間連結会計期間末には1,480,907千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、営業活動の結果得られた資金は230,613千円となりました。これは主に、減価償却費130,266千円、売上債権の減少166,503千円、税金等調整前中間純損失98,569千円によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、投資活動の結果使用した資金は16,448千円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入100,000千円、定期預金の預入による支出100,000千円、有形固定資産の取得による支出6,830千

円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において、財務活動の結果使用した資金は612,183千円となりました。これは主に、短期借入金の純減額500,000千円、長期借入れによる収入370,000千円、長期借入金の返済による支出457,240千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年8月14日の「2025年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,912,905	1,580,907
受取手形及び売掛金	1,207,595	1,082,800
商品及び製品	303,324	216,404
仕掛品	235,279	264,098
原材料及び貯蔵品	259,641	222,915
その他	223,819	205,036
流動資産合計	4,142,566	3,572,164
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	806,528	802,905
その他(純額)	1,118,285	1,261,194
有形固定資産合計	1,924,814	2,064,100
無形固定資産		
その他	369,285	369,177
無形固定資産合計	369,285	369,177
投資その他の資産	132,215	149,278
固定資産合計	2,426,315	2,582,555
資産合計	6,568,881	6,154,720
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	103,337	30,960
電子記録債務	51,004	63,235
短期借入金	1,630,000	1,130,000
1年内返済予定の長期借入金	925,060	926,557
未払法人税等	14,622	18,958
賞与引当金	57,259	85,628
その他	385,709	527,379
流動負債合計	3,166,994	2,782,719
固定負債		
長期借入金	1,603,151	1,514,414
役員退職慰労引当金	112,330	117,489
その他	62,228	58,321
固定負債合計	1,777,709	1,690,225
負債合計	4,944,704	4,472,945
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	785,739	789,219
資本剰余金	3,027,640	3,031,120
利益剰余金	△2,797,511	△2,900,201
株主資本合計	1,015,868	920,138
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	603,922	751,100
退職給付に係る調整累計額	4,386	10,536
その他の包括利益累計額合計	608,309	761,636
純資産合計	1,624,177	1,681,774
負債純資産合計	6,568,881	6,154,720

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
売上高	1,674,491	1,854,115
売上原価	1,305,303	1,212,870
売上総利益	369,188	641,245
販売費及び一般管理費	742,938	767,654
営業損失(△)	△373,750	△126,409
営業外収益		
受取利息	3,319	2,386
受取賃貸料	5,484	4,760
為替差益	—	41,192
その他	7,437	7,693
営業外収益合計	16,241	56,031
営業外費用		
支払利息	16,094	24,749
為替差損	46,946	—
その他	783	3,443
営業外費用合計	63,823	28,193
経常損失(△)	△421,333	△98,570
特別利益		
固定資産売却益	—	90
特別利益合計	—	90
特別損失		
固定資産除却損	589	90
特別損失合計	589	90
税金等調整前中間純損失(△)	△421,922	△98,569
法人税、住民税及び事業税	2,303	3,139
法人税等調整額	△21,274	980
法人税等合計	△18,970	4,120
中間純損失(△)	△402,952	△102,689
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△402,952	△102,689

## (中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
中間純損失(△)	△402,952	△102,689
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△48,937	147,177
退職給付に係る調整額	△3,665	6,149
その他の包括利益合計	△52,603	153,327
中間包括利益	△455,555	50,637
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△455,555	50,637
非支配株主に係る中間包括利益	—	—



## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失 (△)	△421,922	△98,569
減価償却費	265,548	130,266
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,331	5,159
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△87,862	28,368
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,665	△3,112
受取利息	△3,319	△2,386
支払利息	16,094	24,749
受取賃貸料	△5,484	△4,760
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△90
有形固定資産除却損	589	90
売上債権の増減額 (△は増加)	213,904	166,503
棚卸資産の増減額 (△は増加)	58,786	101,113
仕入債務の増減額 (△は減少)	△55,587	△72,635
未払金の増減額 (△は減少)	△6,984	△19,080
未払費用の増減額 (△は減少)	△14,214	△18,807
その他	165,860	4,158
小計	117,410	240,968
利息の受取額	3,307	4,996
利息の支払額	△20,133	△23,325
法人税等の支払額	△4,607	△4,323
法人税等の還付額	0	52
その他	13,007	12,244
営業活動によるキャッシュ・フロー	108,985	230,613
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△145,126	△100,000
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△137,776	△6,830
有形固定資産の売却による収入	—	90
その他	△6,137	△9,709
投資活動によるキャッシュ・フロー	△189,039	△16,448
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△269,800	△500,000
長期借入れによる収入	—	370,000
長期借入金の返済による支出	△425,586	△457,240
リース債務の返済による支出	△11,891	△24,943
財務活動によるキャッシュ・フロー	△707,277	△612,183
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,811	66,020
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△804,142	△331,997
現金及び現金同等物の期首残高	2,080,097	1,812,905
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,275,954	1,480,907

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

当社グループは、精密加工部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。